う苑通信







「ききょう苑」(年4回発行、創刊2016年4月1日) 〒259-1126 神奈川県伊勢原市沼目 6-1237 Tel: (0463) 92-8101 kikyo-en@showakai.or.jp

介護施設には様々な種類がありますが、それぞれの役割をご存じですか? 今回は"ききょう苑"が担う、老人保健施設の役割や特徴についてご紹介します。

介護老人保健施設ってどんな施設?

「介護老人保健施設」は、介護を必要とする高齢者の自立を支援し、家庭への復帰を目指すために、医師による医学的管理の下、看護・介護といった ケアはもとより、作業療法士や理学療法士等によるリハビリテーション、また、栄養管理・食事・入浴などの日常サービスまで併せて提供する施設です。 ご利用者ひとりひとりの状態や目標に合わせたケアサービスを、医師をはじめとする専門スタッフが行い、夜間でも安心できる体制を整えています。

【入所対象者】

- ・要介護認定を受け、要介護1~5に認定された方
- 65歳以上(または40歳~64歳で特定疾病に該当する方)
- ・病状が安定していて、入院の必要がない方
- ・リハビリテーションを目的に、在宅復帰を目指している方

【入所利用できない人】

- ・要介護認定を受けていない方
- ・要支援1・2に認定された方
- *要支援の方は通所リハビリ・短期入所・訪問リハビリの在宅 サービスはご利用できます。
- ・病状が安定していなく、定期的な通院や、入院が必要な方



どんな専門職がいるの?



医師:老健は医師が施設長で日中は常駐しています。ご利用者の診察や薬の処方、医療処置などを行います。

看護師: 老健は24時間看護師が常駐しています。医師の指示によるご利用者の健康チェックや必要な処置を行います。

介護福祉士:生活における、必要な介助を行います。できる事は自分で行い、できないところを介助する「自立支援」を実施しています。

セラピスト:個別リハビリテーションを実施します。

管理栄養士: (調理師)。食事の献立も、必要な栄養を計算しながら献立を作成します。また、ご利用者の栄養管理も行います。

専門性を持った多職種が在籍するのが老人保健施設の強みです。様々な視野でご利用者を評価し、



リハビリスタッフの種類



ききょう苑には「PT=理学療法士」「OT=作業療法士」「ST=言語聴覚士」が在籍しています。

いまさら聞けない、PT・OT・STは何の訳? 何する人??

PTはPhysical Therapist (フィジカルセラピスト)

理学療法士は、病気やケガ、加齢などによって身体の機能が低下した人に対して、医師の指示のもと、運動療法や物理療法を用いて基本動作能力 (座る、立つ、歩くなど) の回復や維持、障害の悪化の予防を行う専門職です。理学療法士は、ご利用者が自立した日常生活を送れるように支援す ることを目的としています。

OTはOccupational Therapist (オキュペイショナルセラピスト)

作業療法士は、身体または精神に障害のある人が、日常生活や社会生活を円滑に送れるよう、医師の指示のもと、作業活動を通して機能回復を支 援する専門職です。具体的には、日常生活動作(ADL)の改善や社会適応能力の回復を目的とした訓練、指導、援助を行います。

STは Speech-Language-Hearing Therapist(スピーチ・ランゲージ・ヒアリングセラピスト)

言語聴覚士は、話す、聞く、食べる(飲み込む)といったコミュニケーション機能や摂食嚥下機能に障害のある人に対して、専門的な検査や訓練、 指導、助言などを行い、日常生活や社会生活への復帰を支援する専門職です。

【老健のメリット】

- 1.リハビリテーションが充実している。個々に合わせた機能訓練を行い、 歩行・着替え・食事などの生活動作の維持・向上を支援します。
- 2. 医療従事者が常駐しているため、体調管理をしながら介護サービス を利用できます。
- 3. 介護保険が使えるため、医療型施設よりも自己負担額は抑えめです。
- 4. 家族へのアドバイスが受けられる。退所後の生活に向けて、介助方 法や住宅改修などの相談ができます。

【老健のデメリット】

- 1. 長期滞在には向かない。基本は在宅復帰が目的なので、終身の利用は 難しい場合があります。
- 2. 生活の自由度が低い。食事や入浴の時間など施設のスケジュールに沿 う必要があります。
- 3. 医療対応の限界行動な医療処置や急性期の治療はできないため、症状 が重い場合は病院に転院になることがあります。



部門長に



居宅介護支援部門 泉 友之 部門長

リハビリテーション部門 鳥居 久美子 部門長

★あなたのお仕事内容は?

ご利用者の生活目標を達成するために、必要な運動、動作や歩く練習、 生活指導、環境整備など、個別のリハビリを行います。

★勤続年数は何年ですか?

ききょう苑の勤務は7年目です。病院9年、訪問看護ステーション9 年勤務し、リハビリの仕事は25年目になります。

★この仕事を始めた理由、きっかけは?

祖母や母、姉など、周りに医療職についている家族が多い環境で育ち、 祖父の入院をきっかけに、医療に携わる仕事に就きたいと思いました。

★働くうえで心掛けていることは?

いつも元気に笑顔でいること、ご利用者や職員が何を伝えようとして いるかを考えながらお話を聞くことです。

★仕事をしていて大変だと思う事は?

ご利用者を支える一人の人間として、より良いサービスを総合的に提 供することが出来ているのか、心配に思うことはあります。

★今後の老人施設についてどう思いますか?

病院の入院期間が短くなり、在宅を検討できる施設として、今後、更 に必要とされると感じています。

★今後頑張っていきたいこと、目標は?

地域から頼ってもらえる『リハビリが行える介護老人保健施設』として、 顔の見える関係作りのために地域の集まりに参加し、ご利用者やご家族、 地域とのつながりを大切にしていきたいです。

★休日の過ごし方と趣味は?

キレイな景色を見に行く、おいしいものを食べる、本を読む、体を動 かすなど、いつも楽しく過ごすことを考えています。

★あなたのお仕事内容は?

ききょう苑に併設された、居宅介護支援事業所でケアマネジャー をしています。介護サービスが必要な人とサービスを結ぶ仕事をし ています。

★勤続年数は何年ですか?

ききょう苑が開設した時に入社したので、25年目になります。

★この仕事を始めた理由、きっかけは?

学生の頃から、福祉の勉強をして、専門職の資格を目指したこと が始まりです。

★働くうえで心掛けていることは?

丁寧にわかりやすく説明することを心掛けています。

★仕事をしていて大変だと思う事は?

1つとして同じ相談がないことが、大変だなと思いますが、そこ がこの仕事の面白い所(魅力)でもあると感じています。

★今後の老人施設についてどう思いますか?

自宅と施設をつなぎ、地域の中で拠点として活動できる事が求め られていると思います。質の高いケアを提供するだけではなく、様 々なニーズに応えていける施設になりたいです。

★今後頑張っていきたいこと、目標は?

何か困ったことがあれば、ききょう苑に相談したいと思っていた だけるよう頑張ります。

★休日の過ごし方と趣味は?

登山が好きですが、最近の熊出没のニュースを見て、困ったなぁ と思っています。

HI RY RISTAND RY RESTRICT RY RESTRICT REPORTS POND REPORTS REPORTS REPORTS

夏の風物詩を感じながら、

介護部門主任

壬生

(総合企画部 北村 昌子)

季節の楽しさを味わっ

ンにて夏祭りを

通所リ

百歳を迎えられる、

平田 榮さんと和田 玉江さん

利用 施設 のこも

お知らせ

百

り、私たち職員もその笑顔に励まされており れています。

を、心より楽しみにしております。
設けました。再び皆様と笑顔を交わせることをお招きし、施設の節目をともに祝う機会をます。今回は久しぶりにご家族や地域の皆様 そして、11月には創立記念祭を開催いたし

編集後記

秋の気配が深まり、庭にも静かな彩りが訪

る予定です。 詳細は10月中旬頃にホームページに掲載す ております。 職員一同、皆様のご来苑を心よりお待ちし 開催日時 11月9日(日) 10時~15時 (総合企画部 和田 智一)

これからもききょう

がは、地域の福祉介護

が言葉を表が作物が思いる。

の専門拠点としての役

の専門拠点としての役

の専門拠点としての役

のでこれを表がます

のでこれを表がます

今年度は、ききょう苑が誕生し25年目を迎

えます。つきましては、皆様と共に創立記念

をお祝いしたく、お祭りを開催いたします。 参加する皆様が楽しめる内容になるよう企

野伊勢原医師会様より地域医療に貢献したと野伊勢原医師会様より地域医療に貢献したと

この度、小澤明施設長が、

一般社団法人秦